



北海道大学

# 北海道大学工学系博士フォーラム2021 - Slack マニュアル-

北海道大学工学系博士フォーラム

2021.10.27 作成

北海道大学工学系博士フォーラム

学生実行委員会

[forum2021@eng.hokudai.ac.jp](mailto:forum2021@eng.hokudai.ac.jp)

- 1.Slackについて
- 2.Slackの運用について
- 3.Slackの表示名について
- 4.Slackのチャンネルについて
- 5.質疑応答について

- Slackは、グループチャット、1対1のメッセージング（Direct Message）、音声通話をWebサービスとして提供しているSaaS型のビジネスチャットツールです。
- 本フォーラムでは、slackを使って、企業・研究所の方々および参加学生への事務連絡や、フォーラム前後の交流の場を提供します。

slack プロダクト 大きな組織向けプラン リソース 料金プラン 営業担当者に問い合わせる ワークスペースを新規作成

## Slack を仕事に活用する方法を学ぶ

**ソリューション**

あらゆる種類のチームで Slack がどのような役割を果たしているかを見る

もっと詳しく →

**ブログ**

Slack コネク트가登場! ビジネスコミュニケーションの未来がここに

もっと詳しく →

**ブログ**

チャンネルを使ってビジネスライフをスッキリ整理する方法

事例を見る →

SLACKを使う理由 製品 料金プラン リソース 会社情報  
Slackとメール 機能 プラン パートナー 会社概要

こんにちは 🙌 新しい働き方について知りたいですか?



- 本フォーラムでは、Slackを以下のように運用します。
- フォーラム前
  - ▶ 参加登録していただいた企業・研究所、発表者、ならびに聴講者の方々を随時Slackへ招待します。
  - ▶ 発表者に対して、予稿テンプレート、発表テンプレートについてSlack上で案内します。
  - ▶ 発表者の予稿をSlack上にアップロードします。
  - ▶ 各企業・研究所からご提供いただいた紹介資料を掲載します。
- フォーラム中
  - ▶ 発表は、zoomにて、5分間のオンライン発表となりますが、質疑応答の時間は設けず、zoomと並行して、Slack上で質疑応答を行っていただきます。
- フォーラム後
  - ▶ 各企業・研究所の方々および参加学生の皆様が、フォーラム後も継続して交流できるようSlackは常時閲覧可能な状態にします。

- 本フォーラムでは、以下のように名前を設定してください。
- 参加企業の皆様：「所属\_名前」
  - ▶ 例「北大博士研究所\_博士太郎」
  - ▶ 例「株式会社北大博士\_博士太郎」
- 学生の皆様：「学年\_名前」
  - ▶ 例「B4\_博士太郎」
  - ▶ 例「M1\_ABCDEF」
  - ▶ 例「D1\_博士太郎」

※B：Bachelor（学部）、M：Master（修士）、D：Doctor（博士）です。
- 先生方：「所属\_名前」
  - ▶ 例「〇〇研究室\_北大博士」

※名前以外のプロフィールは、自由に埋めていただいて構いません。

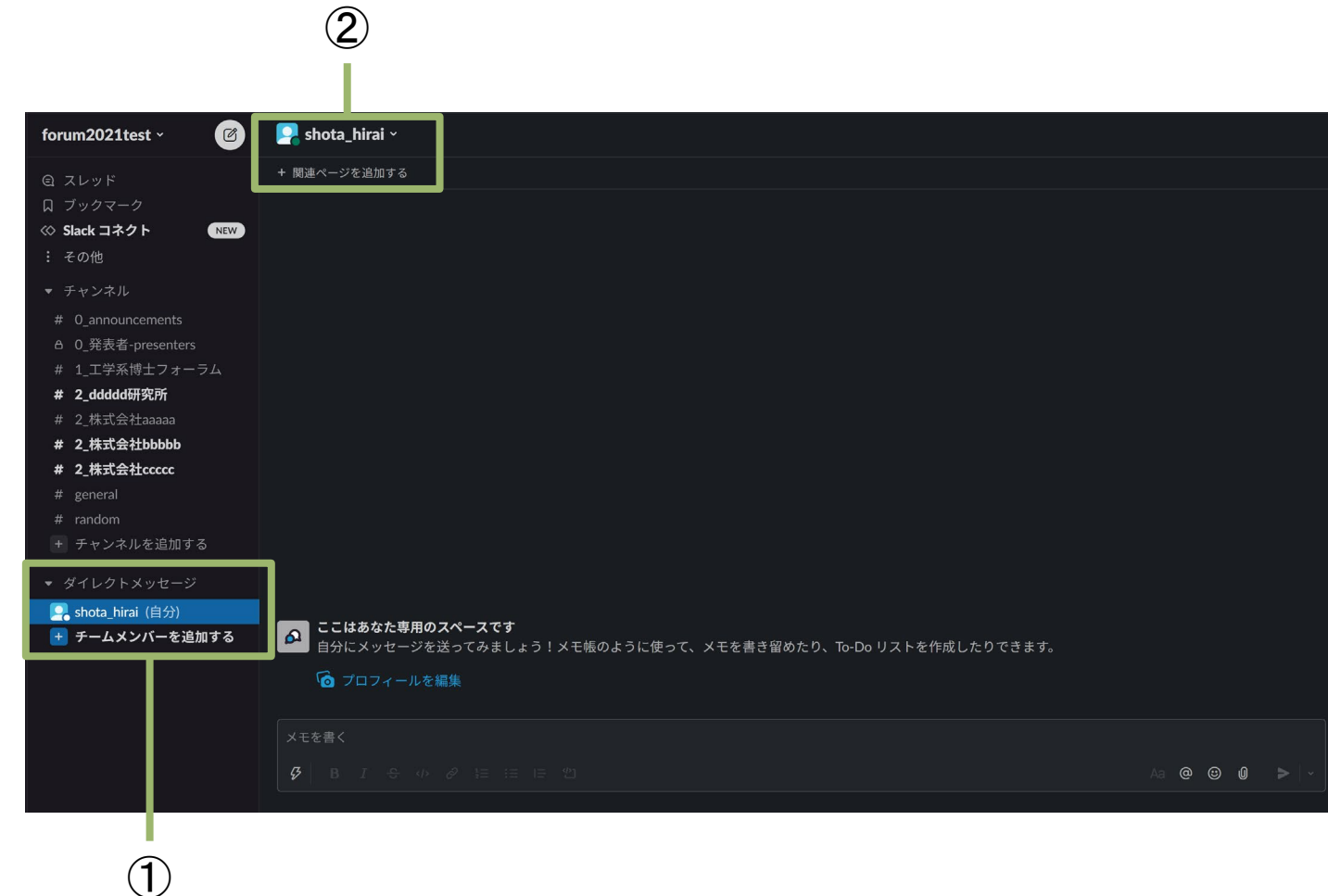
- 本フォーラムでは、以下のように名前を設定してください。

## STEP1

- ▶ 左図①の、「ダイレクトメッセージ」下部にある自分の名前をクリックします

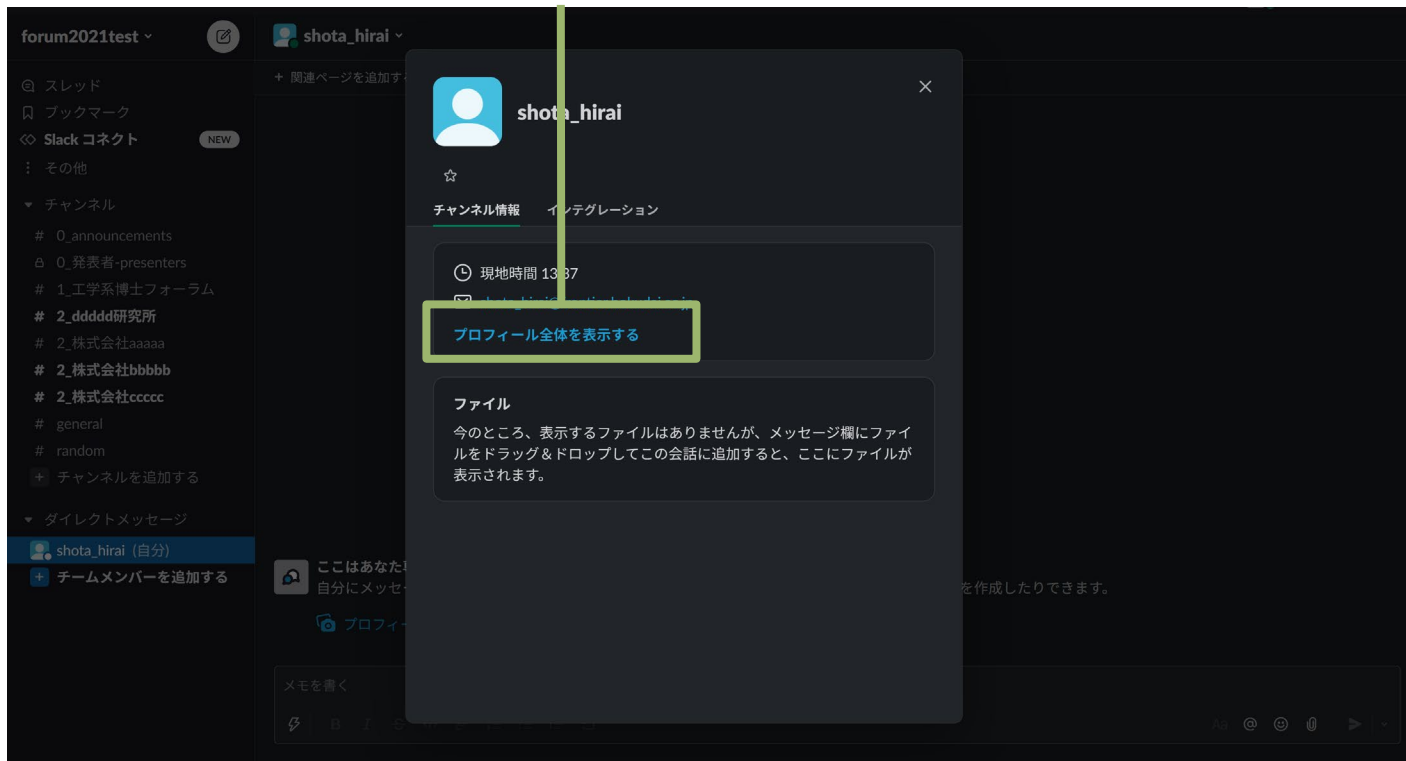
## STEP2

- ▶ 左図②の自分の名前をクリックします



- 本フォーラムでは、以下のように名前を設定してください。

③



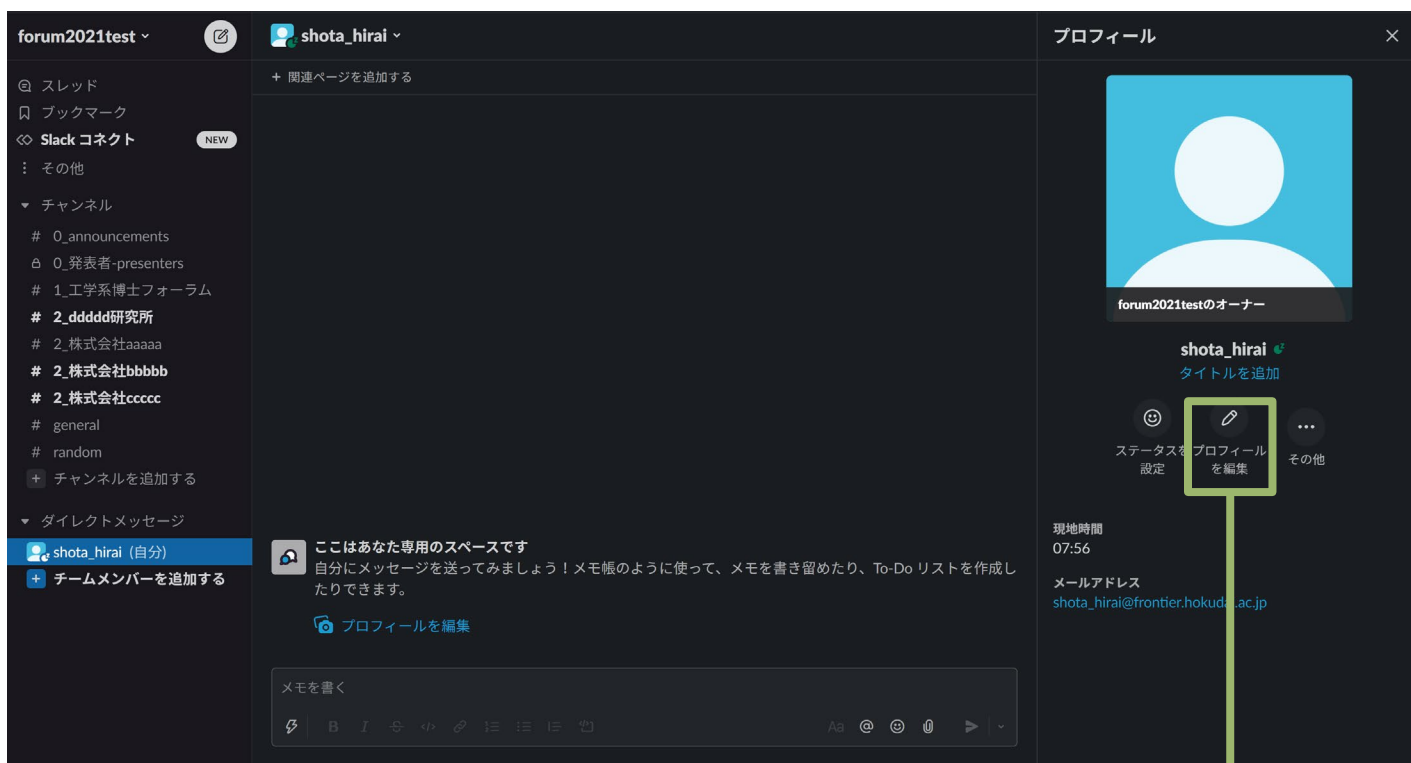
## • STEP3

- ▶ 左図③の、「プロフィール全体を表示する」をクリックします

- 本フォーラムでは、以下のように名前を設定してください。

## STEP4

- ▶ 画面右側に表示される「プロフィール」欄の「プロフィールを編集」をクリックします



④



- 本フォーラムでは、以下のように名前を設定してください。

⑤



## STEP5

- ▶ 「プロフィールを編集」の「氏名」部分を編集してください

※名前以外は、自由に埋めていただいて構いません。

- 参加企業の皆様：「所属\_名前」
  - ▶ 例「北大博士研究所\_博士太郎」
  - ▶ 例「株式会社北大博士\_博士太郎」
- 学生の皆様：「学年\_名前」
  - ▶ 例「B4\_博士太郎」
  - ▶ 例「M1\_ABCDEF」
  - ▶ 例「D1\_博士太郎」
- ※B：Bachelor（学部）、M：Master（修士）、D：Doctor（博士）です。
- 先生方：「所属\_名前」
  - ▶ 例「〇〇研究室\_北大博士」

slackのチャンネルは、下記のような構成になっています。

チャンネルの前についている数字は、チャンネルを整理するための通し番号です。

- 0\_announcements
  - ▶ 全体への連絡事項
- 0\_発表者-presenters
  - ▶ 発表者への連絡事項（テンプレート等）
- 1\_工学系博士フォーラム
  - ▶ 発表者の予稿をアップします
  - ▶ 質疑応答はこちらで行います
- 2\_〇〇
  - ▶ 各企業・研究所のチャンネル



※写真はテスト用のSlackチャンネルです。



- 0\_announcements
  - ▶ 全体への連絡事項

- 日時に関わる連絡や、実行委員会から参加者の方々へのお願い等を周知します。

※写真はテスト用のSlackチャンネルです。

- 0\_発表者-presenters
  - ▶ 発表者への連絡事項

- 予稿テンプレートや発表者用テンプレート等、発表者に関わる連絡を周知します。
- 発表者は、必ず参加するようにしてください。

The screenshot shows a Slack channel interface. The channel name is '0\_発表者-presenters'. A message from 'shota\_hirai' (15:16) is displayed, containing the following text:

実行委員会から発表者の皆様へ  
北海道大学工学系博士フォーラム2021へご参加いただき誠にありがとうございます。  
本フォーラムに関わるテンプレートをご案内いたします。

【予稿テンプレートについて】  
実施要項では、A4×2枚までのご案内していましたが、A4×2枚以外のフォーマットも受付しています。  
A4×2枚以外では、添付のようにスライド1枚に研究内容をまとめたものも利用可能です。  
必ずしもテンプレートに従わなくても結構ですが、テンプレートで記載を求めている項目については含めていただくようお願い申し上げます。

【発表用テンプレートについて】  
発表には、通常の学会発表で求められる研究内容に加え、自己アピールを含めていただきます。  
必ずしもテンプレートに従わなくても結構ですが、テンプレートで記載を求めている項目については含めていただくようお願い申し上げます。

【予稿の期日について】  
2021年11月22日（月）までに、forum2021@eng.hokudai.ac.jpまでメールにてお送りいただけますようお願い申し上げます。

【発表について】  
発表については、録画させていただきます。  
また、事前に録画したものを、当日zoomで流すことも可能です。  
ライブ発表ではなく、事前録画したものを提出する場合は、2021年11月30日（火）までにforum2021@eng.hokudai.ac.jpまでメールにてお送りいただけますようお願い申し上げます。  
大変お手数おかけしますが、よろしく願いたします。

3個のファイル

- 工学系博士フォーラム\_投稿用和文 (33 kB Word 文書)
- 工学系博士フォーラム\_発表用テン (107 kB PowerPoint プレゼンテーション)
- 予稿\_スライド\_テンプレ.pptx (226 kB PowerPoint プレゼンテーション)

※写真はテスト用のSlackチャンネルです。

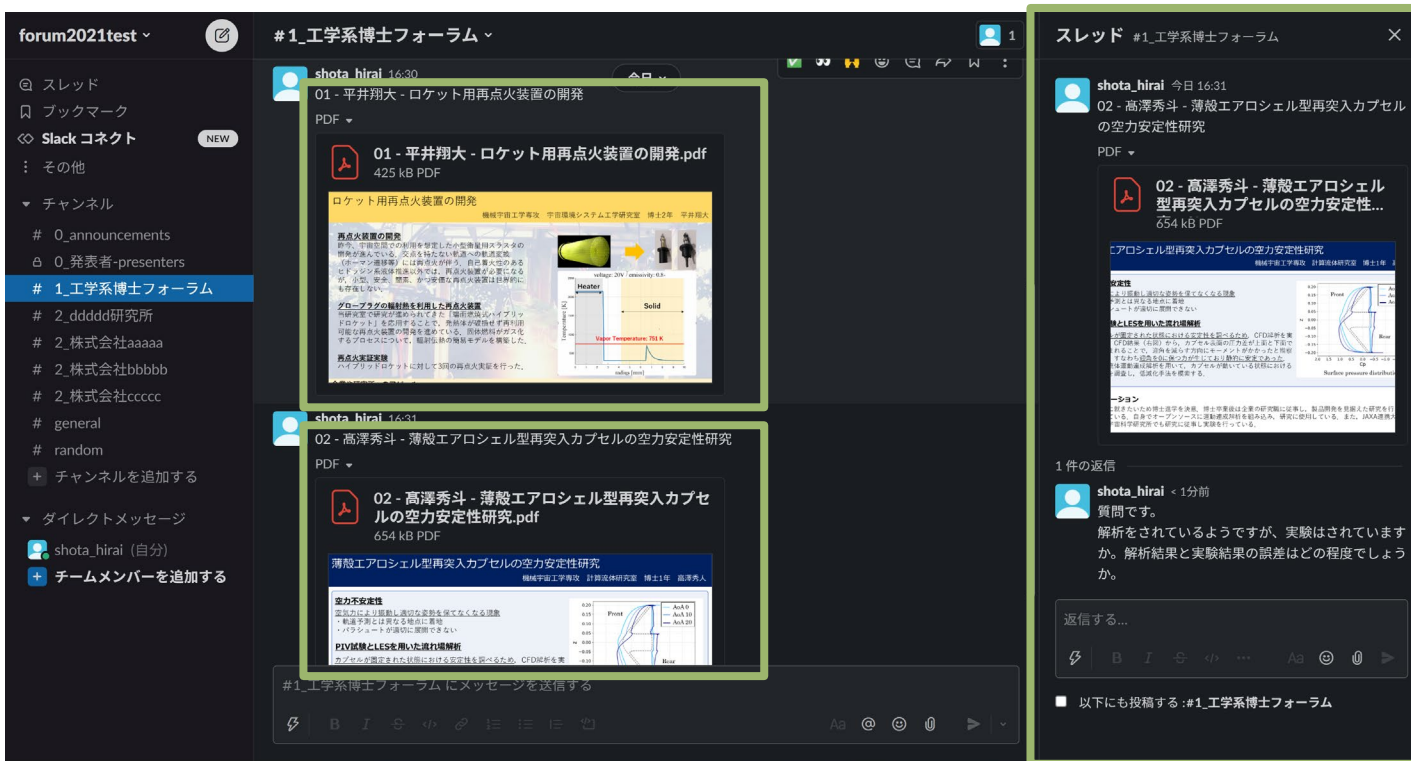


## 1\_工学系博士フォーラム

- ▶ 発表者の予稿をアップします。
- ▶ 質疑応答はこちらで行います。

各発表者の予稿pdfを左図のように、チャンネル内にアップします。

質疑応答に関しては、「スレッドに返信する」を選択して、質問したい発表者の予稿スレッド内で、質疑応答を行ってください。  
(詳細説明は後述)



※写真はテスト用のSlackチャンネルです。



- 2\_〇〇
  - ▶ 各企業・研究所のチャンネル
- 各企業・研究所のチャンネルです。
- 各企業・研究所からご提供いただいた紹介資料を掲載します。
- 各企業・研究所チャンネル内については、ご自由に発言いただければと思います。




※写真はテスト用のSlackチャンネルです。

- 1\_工学系博士フォーラム
  - ▶ 発表者の予稿をアップします。
  - ▶ 質疑応答はこちらで行います。

## • 質疑応答の仕方

## • STEP1

- ▶ 質問したい箇所にマウスカーソルを合わせると、右上に、左図①のようにアイコンがいくつか表示されます。このうち、のマークに触れると、「スレッドで返信する」と表示されるので、このマークをクリックします



The screenshot shows a Slack channel named "# 1\_工学系博士フォーラム". A message from "shota\_hirai" at 16:30 contains a PDF titled "01 - 平井翔大 - ロケット用再点火装置の開発.pdf". The PDF content includes a diagram of a rocket engine and a graph showing "Vapor Temperature: 700 K". A circled "1" points to a "reply" icon in the message's action bar, which also includes icons for thumbs up, thumbs down, and other actions. A text box above the icon says "スレッドで返信する".

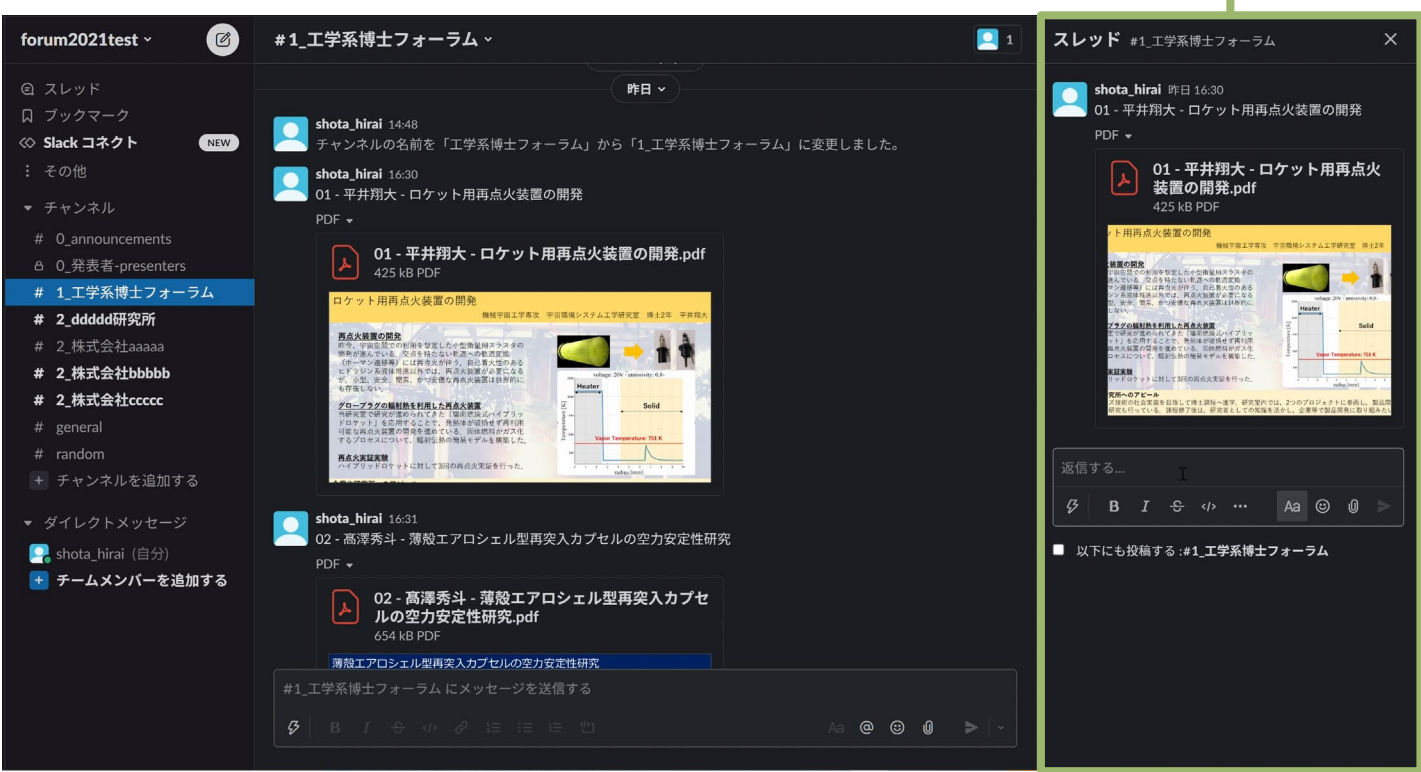
- 1\_工学系博士フォーラム
  - ▶ 発表者の予稿をアップします。
  - ▶ 質疑応答はこちらで行います。

## 質疑応答の仕方

# STEP2

- ▶ STEP1を行うと、画面右側、左図②のように「スレッド」の欄が表示されます

②





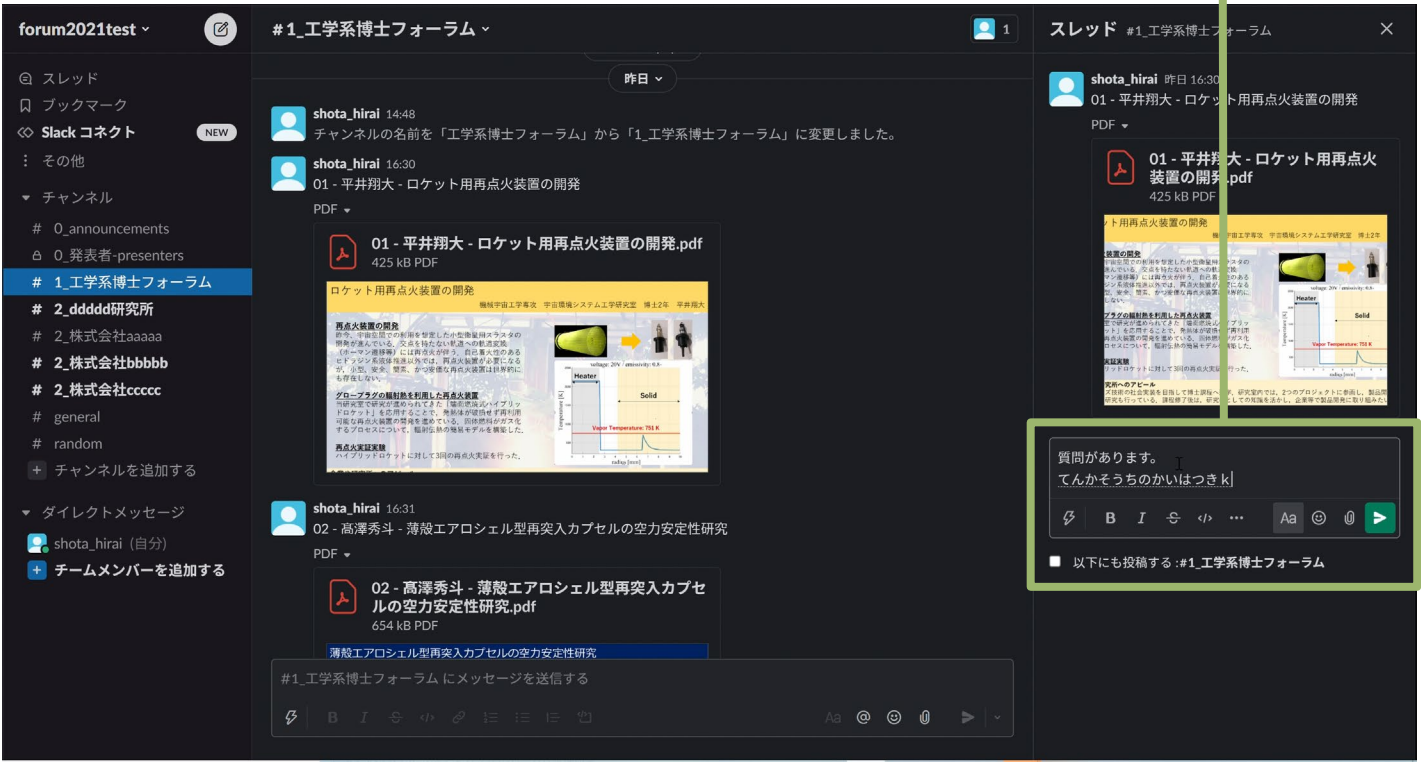
- 1\_工学系博士フォーラム
  - ▶ 発表者の予稿をアップします。
  - ▶ 質疑応答はこちらで行います。

## • 質疑応答の仕方

# • STEP3

- ▶ 返信フォームに質問内容を記入します


③



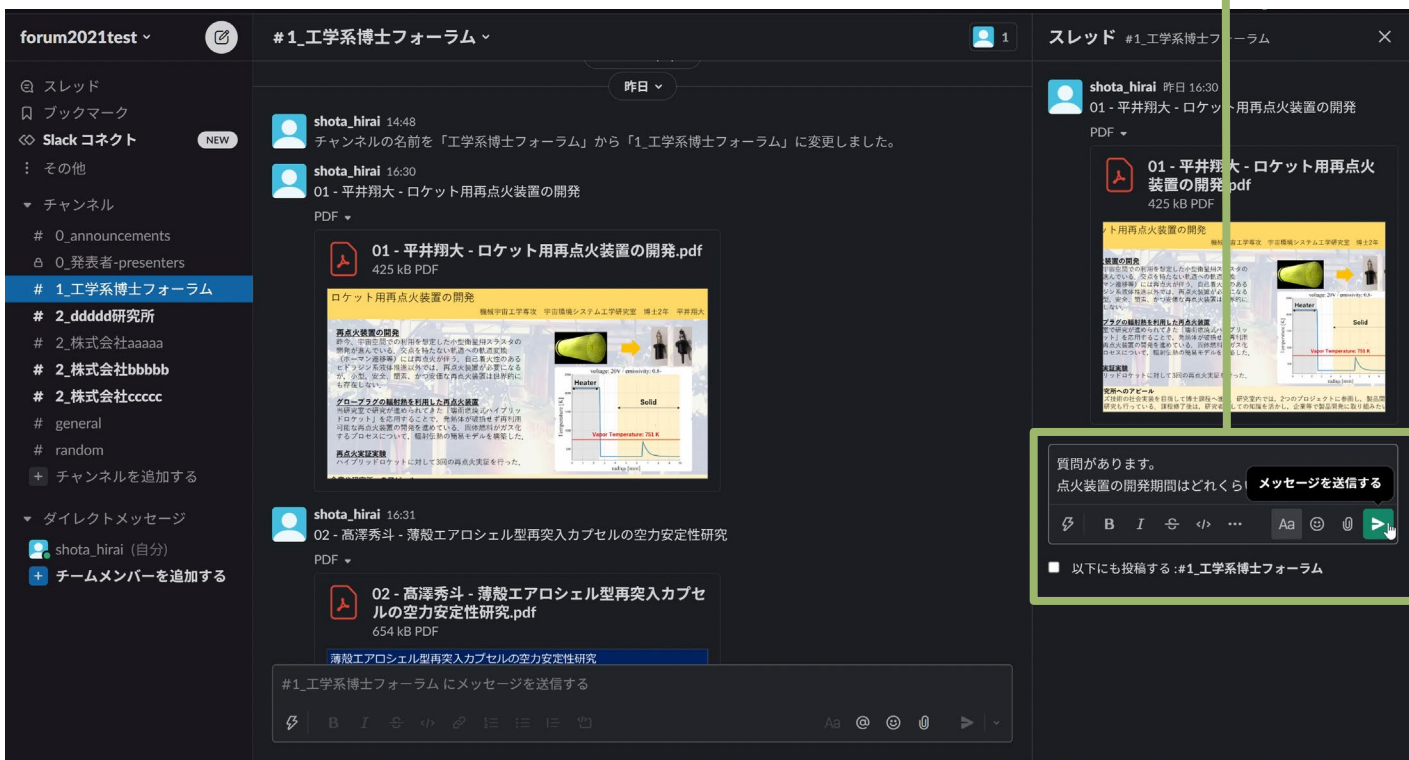
- 1\_工学系博士フォーラム
  - ▶ 発表者の予稿をアップします。
  - ▶ 質疑応答はこちらで行います。

## • 質疑応答の仕方

## • STEP4

- ▶ 返信フォームに質問内容の入力が完了したら、左図④のように  のマークに触れると、「メッセージを送信する」と表示されるので、クリックします

④



- 1\_工学系博士フォーラム
  - ▶ 発表者の予稿をアップします。
  - ▶ 質疑応答はこちらで行います。

## • 質疑応答の仕方

## • STEP5

- ▶ 左図⑤のように、質問内容が表示されれば、完了です





説明は以上となります。

質問がある方は、

# 0\_announcements

# general

# random

これらのチャンネル内にお寄せください。

メールの場合は、下記までお願いいたします。

[forum2021@eng.hokudai.ac.jp](mailto:forum2021@eng.hokudai.ac.jp)